

寛保二壬戌歳満水記

一七四二年。内題「松代満水の記」。松代仕士 原氏正
盛著。諸村の被害を記すに、泉平村の項に戸隠往来につ
いてあり。

岩野村

一 男五拾八人女百弍人流死馬弍疋流死田畑川欠砂入残不
申家百四拾四軒流往還道六百間押払

森村

一 家弍拾四軒流砂入押潰共男女七人流死道三百間余押抜

上屋村

一 用水堰諸所抜落人馬通用不自由二御座候

羽尾村

一 用水堰橋落山抜弍ヶ所田畑数多損

単宿新地村

一 右両村用水堰弍百間余川欠大堰口欠入

泉平村

一 道橋欠抜戸隠往来当分成不申尤多八山抜破損申候

註 長野県立歴史館蔵・米山一政収集文書・写本。信州

地域史料アーカイブに画像あり。ヒコマ目。